



# 朝日子だより

## 大学紹介編 Vol.5

吉田高校の皆さんへ

今回は吉田高校から継続して進学している身近な公立大学である「都留文科大学」を紹介します。近年、学部・学科の再編もなされています。吉田OB・OGがそれぞれ所属しているコースでの取り組みなどを書かせていただきました。



紹介者 ; 都留文科大学

- 教養学部 学校教育学科 3年 田村真奈美 (平成27年度 普通科卒業)
- 教養学部 地域社会学科 3年 在原ももか (平成27年度 普通科卒業)
- 文学部 国文学科 2年 渡邊 沙霧 (平成28年度 普通科卒業)
- 文学部 国際教育学科 2年 勝俣 有香 (平成28年度 普通科卒業)
- 教養学部 学校教育学科 2年 天野 琢斗 (平成28年度 普通科卒業)

## 大学の様子

都留文科大学には、現在「文学部」と「教養学部」の2学部があります。

「文学部」には、国文学科、英文学科、比較文化学科、国際教育学科の4学科があります。

「教養学部」には、学校教育学科と地域社会学科の2学科があります。

今回は、学校教育、国文、社会学、国際教育の学科紹介です。



## 国際教育学科

国際教育学科には、国際バカロレアというプログラムがあります。

国際バカロレアとは？初めて聞く人も多いはず。簡単にまとめると、国際的な人材を育成するための教育プログラムです。日本で行われている教育と比べて、より生徒がアクティブに学べるのが特徴で、国内外で注目されています。そして、在籍している学生の半分程度が教員を目指しています。授業は英語で行われるものが多く、“英語を勉強する”というより、“英語で勉強する”というのがメインのスタイルです。しかし、最初から100%英語というわけではないので安心してください！この学科の一番の魅力は、2年生後期に約半年間の留学がカリキュラムに含まれていることです。留学先はデンマーク、スウェーデン、フィンランドの中から選ぶことができます。実は、いま私もデンマークでこの記事を書いています。この写真は留学中のひとコマ。北欧はアクティブラーニングなどの教育で有名なため、留学先として選ばれています。こちらでの授業は、もちろん英語。“英語で教育を学ぶ”のがこの留学の目的です。さらに、毎年後期になると北欧からの留学生が文大にやってきます。日本にいても国際的な環境で勉強ができる、英語が好き、世界に興味がある、という生徒にはぴったりの学科だと思います。

(国際教育学科 勝俣有香)



# 学校教育学科



学校教育学科は小学校の教師になるための勉強をする学科です。都留文科大学の中で一番人数の多い学科で、同級生は200人程度いますが、そこから4つのクラスに分れて授業を受けます。

1年次では、図工、理科、音楽などの知識や技能を学びます。図工で立体・平面の作品作り、理科では生物・物理・化学・物理・動物の5分野、音楽では音楽の知識、歌唱、楽器演奏、ピアノ演奏などを教師を目指す立場からもう一度学び直しをすることができます。

2年次では教材研究、3年次で教材演習の授業があり、全科目の授業作りについて学ぶことができます。都留文

には教師を退職した先生が多く、授業の工夫や経験談をたくさん聞くことが出来、多くの先生と接する中で自分がなりたい教師像を考える参考になります。また、3年次では、12の系に分かれて、1,2年で学んだことの中でより専門的に学びたいことを学ぶことが出来ます。そして、教育実習に行き3~4週間実際の現場で学びます。3,4年でSATと言う放課後や授業の空きコマに近隣の小学校で授業支援をする授業もあるので学びを実践する場が多く、教師になる前に経験を積むことが出来ます。

また、学校教育学科では**中学校の国語、英語、数学、社会、理科の免許と特別支援学校教諭の免許**も取る事ができるのも良いところだと思います。

子供は好きだけど全教科教える自信がない人も、大学に入ってからでも沢山学ぶことは出来ます。学校教育学科は教師を目指す人が多いので、得意ではない教科や実習中、模擬授業などでも仲間同士助け合い、高め合いながら学ぶことが出来、教師を目指すのにとても良い環境だと思います。

(学校教育学科 田村真奈美)

# 国文学科

国文学科は、その名の通り「国語に関する文学」を学ぶことが出来る学科です。

国語学、古典文学、近代文学、漢文学、国語教育学という領域が設定され、自分の好きなジャンルを見つけることができます。先生達も自分の好きな領域のスペシャリストなため、基礎の話から面白いこぼれ話、最先端の研究など作品について幅広く触れられる環境があります。また作品を読み味わう、という授業も多いですが、その作品について自分の考えを持ち、自分の好みにフォーカスした研究を進めることもできます。実際の資料を使ったり、文学館に足を運んだり、関わりのある土地を訪れたり、かなり多様な学びを深めることができます。

教員になりたい人も多く在籍しています。教育と国語に関する科目に手厚く、模擬授業などを通して教員を志す人達と共に教員を目指すこともできます。

特に私は教育学のゼミに入りますが、このゼミでは国語科とICT教育との関わりを学ぶことができ、また実用化の検討とともに、全国の大学生や教師、教育に関わる人たちとの大規模なイベントなども盛んに行われています。他にも、自由なスタイルで「すき」を追求することが可能なゼミがたくさんあります。

国文学科では自分の好きな作品や作家、あるいは教育関連の気になる部分などについてとことん研究することができます。

もし国語教育に興味があったり、本を読むのが好きで作家や作品の研究をしてみたかったり、時代を遡って古典を読み解いてみたり、などなどどこかしらに興味の湧く分野がある人は、この学科を検討してみてもいいと思います！

(国文学科 渡邊沙霧)





# 地域社会学科

都留文科大学はこれまで「文学部」のみの単科大学でしたが、2018年の学部再編成によって「教養学部」が新設されたことに伴い、社会学科は地域社会学科に変わりました。新たな学科に生まれ変わったことで、よりグローバルな視点で、またより実践的に、諸地域の課題を捉えられるような時代に即した教育が行われています。

1、2年次には、「基礎科目」、政治学・法律学といった「人文・社会科目」、フィールドワークといった「実践科目」といった基礎的な知識やスキルを幅広く学びます。3年次には、「地域経営コース」「公共政策コース」「環境社会コース」「教育文化コース」の4コースに分化され、各個人の興味のある分野をより専門的に学んでいきます。3年次からのコース選択ということで、興味ある分野を比較的ゆとりをもちながら探することができるのは大変魅力的であると感じます。



また、教員免許(中学社会・高校地歴公民)はもちろんのこと、他学科よりも多種多様な資格(環境再生医・社会調査士etc.)がとれることも大きな魅力です。更に、都留文科大学といえば教員養成というイメージが強いかと思いますが、取得した資格を活かし企業の会社員や公務員として就職する学生も多いのが特徴です。そのために「教員にはならないし…」という方も心配の必要はありません。

皆さんは吉田高校で、世界史や日本史、倫理などといった人文科学分野の学習をしているかと思いますが、これらの科目全てが地域社会学科で学ぶことの基礎となるので、この分野に興味があるという方にとっては最適な学科だと思います。

(地域社会学科 在原木もか)

## サークル紹介

### 都留文科大学ラグビー部

こんにちは、吉高生の皆さん！皆さんは一生に一度の青春を謳歌できていますか？

私たちはラグビーを通して、大学生活を実りのあるものにしていきます。1年生から4年生までのプレイヤー21人と、マネージャー6人で活動しています。部員一同仲良く、熱く、楽しく、真剣にラグビー



と向き合っています。今年度は「ラグビーワールドカップ500日前キャンペーン」の抽選に受かり、一生に一度しかない貴重な体験もできました。私たちは来年日本で開催されるワールドカップに向け、都留から少しでもラグビーを盛り上げられるようにと考えています。興味が少しでも湧いて来た方は、ぜひTwitter、Instagramを更新しているので、都留文ラグビー部の日常を見にいらしてください。皆さんの一度きりの青春が充実したものになるよう、都留から願っています！ (天野琢斗)

Twitter→@tsuru\_rugby, Instagram→tsuru\_rugby



# 吉高のみなさんへ

都留文科大学は吉高生にとっては模試やセンター試験を受ける大学なので来たことがある人もいます。都会の大学に比べると小さい大学ですが、小さいからこそ、部活やサークルや授業で関わった先輩後輩や趣味が同じ人などとの繋がりが増え、学科をまたいだ交流が出来ます。都留文は地元から来ている人もいますが、北海道から沖縄まで様々な県から学生来る人の方が多いので色々な県の友達ができます。

世界一周や日本一周をする学生や学生だけでカフェを営業していたりと様々な人がいます。部活動も盛んですが、ユニークなサークルも多く趣味や特技を楽しむ人が多いです。学園祭では、お店を出したり、芸能人によるステージがあったり、同時にスポーツ大会も行われているので、とても盛り上がります。

また、大学図書館や学生食堂や最近出来たばかりの5号館など学習できる場所が多いので、放課後や空き時間や朝などたくさんの学生が勉強しています。大学図書館は誰でも利用できるのです是非1度受験勉強などで来てみると大学の雰囲気を感じられると思います。

